

**令和 5 年度第 1 回
富士見市公民館運営審議会
議事録**

日 時	令和 5 年 6 月 8 日（木）		開会 午後 7 時 0 0 分			
			閉会 午後 8 時 3 0 分			
場 所	水谷東公民館 多目的ホール					
出 席 者	委 員	小谷委員	小林委員	石谷委員	清水委員	新井委員
		○	○	○	○	○
		長堀委員	松尾委員	大竹委員	小森委員	三枝委員
		○	○	○	○	○
		河野委員	大畠委員	齊藤委員	上島委員	井山委員
		○	○		○	○
		久保田委員				
	○					
事 務 局	鶴瀬公民館長、南畑公民館長、水谷公民館長、水谷東公民館長、鶴瀬公民館副館長					
公 開 ・ 非 公 開	公開（傍聴者なし）					
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開 会 ・ あいさつ 1 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 委員の改選について (2) 新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への変更について (3) 令和 4 年度『富士見の公民館』について (4) 各館の本年度事業概要について 2 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 協議テーマ『公民館のデジタル化』について <ul style="list-style-type: none"> (ア) 学級・講座や利用者増につながる Wi-Fi 利活用 (イ) 公共施設予約システムに関して (2) 関係委員の推薦について 					

	<ul style="list-style-type: none">・ 富士見市人権教育推進協議会委員の推薦について（1名） <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none">（1）次回の全体会の日程について（2）その他 <ul style="list-style-type: none">・ 閉会
議 事 内 容	

- ・開 会
- ・あいさつ（議長、鶴瀬公民館長）

1 報告事項

- （1）委員の改選について
- ・事務局から人事異動の伴い3月末日で委員1名が退任し、4月から1名新たに委嘱したことを報告。
- （2）新型コロナウイルス感染症の5類感染症への変更について
- ・事務局から報告。
- （3）令和4年度『富士見の公民館』について
- （4）各館の本年度事業概要について
- ・（3）、（4）について一括して鶴瀬、南畑、水谷、水谷東公民館からそれぞれ報告。
- （3）、（4）に関して質疑
- ・委員：多国籍に向むけた事業展開はどのようになっているのか。
- ・鶴瀬館長：現状としては行っていない。過去に鶴瀬公民館近くにふじみ野国際交流センターがあった時は行っていた。
- ・委員：多国籍の方が利用したいといった場合は。
- ・鶴瀬館長：施設利用要件を満たせば利用に支障はない。
- ・委員：多国籍の方に、施設の利用方法などは伝わっているのか。何か国語に対応などというよりもやさしい日本語での表現の方が伝わりやすい。情報が伝わらないことが最大の課題と考える。広報の仕方が重要である。
- ・委員：地域の子育てサロンなどこれから暮らしていく仲間として、つながりができるように、取組んでいただけたらと考える。

2 協議事項

- （1）協議テーマ『公民館のデジタル化』について
- ・議長：進行の関係で協議順をイ）を先に進めたい。（委員了承）

イ）公共施設予約システムに関して

- ・事務局：事務局現在の予約システムが令和6年12月末日で、契約を終えることから新たな契約に向けて検討、対応中であることを説明。
- ・議長：委員からのご意見を伺いたい。
- ・委員：システムの個人利用の対応は。
- ・事務局：現状は登録された団体のみ仮予約などの手続き、個人は空き状況の確認のみになる。これは市内登録団体の利用を優先するためである。
- ・委員：集会所も同じシステムで利用できるとありがたい。
- ・委員：システムが更新されても窓口での現金払いは残るのか。
- ・鶴瀬館長：残る。
- ・委員：高齢者にもより使いやすいシステムになるとありがたい。

ア）学級・講座や利用者増につながるWi-Fi利活用

- ・事務局より、事例や富士見市における事例などについて説明。

- ・議長：委員からのご意見を伺いたい。
- ・委員：公民館は若い世代の利用が少ない。工夫により若い世代の利用が増えるきっかけになれば。
- ・委員：学校では授業でタブレットを活用しているなど操作ができると思う。若い世代の方が操作などを教える機会などを設けられれば世代間をつなぐ取組になるのでは。
- ・鶴瀬館長：以前、スマホの操作方法について、生徒に講師をお願いできないか、中学校に相談したことがあったが、結果としてまとまらなかった経過はある。
- ・委員：中学校に依頼するにしても、中学生が何をやっていいのかわからないのでは。道筋をつけていっしょに取組める仕掛けづくりが必要では。
- ・委員：高齢者学級の料理クラブで材料の買物をするが、何人か連絡をもらってから買い物に行っていたが、LINEでつながるようになって対応が楽になった。つなげてくれたのは公民館職員であった。
- ・委員：スマホなどを教える機会を、若者の世代間の交流や居場所づくりのきっかけになるとよいのでは。
- ・委員：eスポーツに関して、高齢者もやってみると面白いのでは。鶴瀬公民館にはホールもあるので活用してみるのもよいのでは。高齢者と子どもをつなぐきっかけにもなるのでは。
- ・委員：以前は鶴瀬公民館にパソコン相談室があり、わからないことは教えていただいた。スマホは子どもにわからないことをメールで伝えると返信してくれた。
- ・委員：高齢の父がいるが、情報格差を感じることもある。このような機能を使えば、わざわざ外に行かなくても済むのでは思うこともある。
- ・委員：学校現場でもパソコン操作は小学校1年生でもある程度慣れてしまう。お孫さんがおじいちゃんに教えることは可能では。学校のタブレットは外でWi-fi 繋がらないのが現状。受験シーズンなどに落ち着いた場所でパソコンを使って学習をする環境にはなっていない。そのような児童、生徒が行き場を失わないような場所を提供できればと思う。広報すれば結構人は来るのでは。家では集中できなくても、外であれば集中できる子も多いのでは。そのような場所が少しでも多く提供できればと考える。
- ・委員：その方にあった学習や相談の機会が公民館でも提供され少しでも前に進めばと考える。
- ・委員：高齢者や障がいをお持ちの方などが生活の中で何が必要かを踏まえ、ストレスにならない程度に使いこなすということが大事と考える。世代間交流では若い子と高齢者が教わった高齢者が教える側になったりするなどできれば、とても良いことだと考える。eスポーツは認知症予防にもつながるし、高齢者の施設でも取り入れているという話を聞いたこともある。若い子はやりたいことでないと入り込んでいけない。そこを上手く繋げていければ良いものになっていくのでは。
- ・委員：アプリのダウンロードや操作、ID、パスワードの管理など求められるレベルに差があり、対応が難しい面もあるのでは。
- ・知り合いの子どもで3歳の子がいるが、You Tube やゲームをしていた。

- ・子どもがサッカーの連絡で親が関与しないで使いこなすようになっていた。母から意味の分からない文章が LINE で送られてくることなどがあり、「教えて」と言われることがある。
- ・母が LINE をやろうとしているが一人でできないかと思い、公民館でスマホ教室があるので勧めたことがある。
外国人への日本語教室があるが、必要な所を使えるようになることが重要では。
- ・委員長：本日でた意見を踏まえ、各地区の会議でも検討いただき、次回の全体会議で議論を深めていきたい。

(2) 関係委員の推薦について

- ・富士見市人権教育推進協議会委員の推薦について（1名）
→協議の結果、小谷委員を推薦することに決定。

3 その他

(1) 次回の全体会の日程について

- 協議の結果、令和5年9月28日（木）午後7時から鶴瀬公民館で開催することにした。但し、日程変更が必要となった場合は別途調整する。

- ・閉会